



環境省

新宿御苑のみどころ初夏

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、風景式庭園、整形形式庭園、日本庭園と異なる3つの庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

インフォメーションセンター (アートギャラリー/カフェはのき)
(入園ゲートの外にあります)

←新宿御苑前駅 (5分)

←新宿駅 (10分)
←新宿三丁目駅 (5分)
新宿御苑前駅 (5分) →



場所ナンバー

誘導看板の上に場所ナンバーが付いています。現在地の確認にご活用ください

進行方向

砂利道など

歴史的な巨樹

AED

総合案内
案内地図
券売所
コインロッカー
公衆電話

売店
食堂
喫煙所
授乳室
自動販売機

トイレ

一般用
ベビー対応

車椅子対応
オストメイト

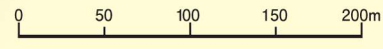


新宿御苑は2019年で国民公園開園70周年

季節の花
(印の色は花の色の目安)
※花期は裏面の花ごよみをご参照ください
数字は裏面の花の写真に対応

〈チャドクガの幼虫(毛虫)に注意!!〉
見つけたら近付かないようにして下さい。
ツバキやサザンカの葉によくいます

○広さ58.3ha (約18万坪)
○周囲3.5km



千駄ヶ谷門
千駄ヶ谷駅 (5分) →
国立競技場駅 (5分) →